

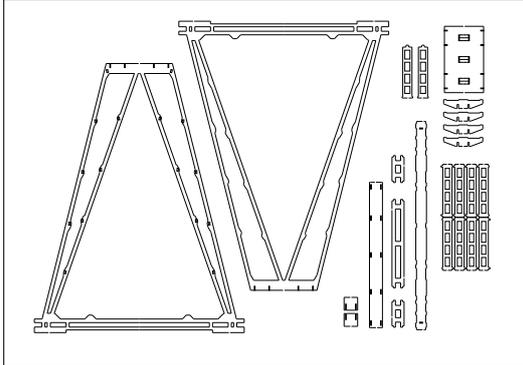


1/80 16.5mmゲージ向ペーパーキット

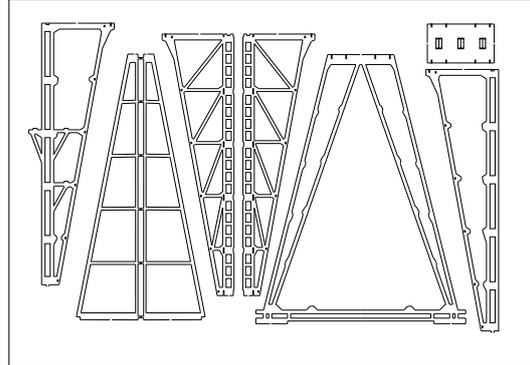
アドバンス機関区シリーズ

品番 2005 / 2007ガントリークレーン シート番号表

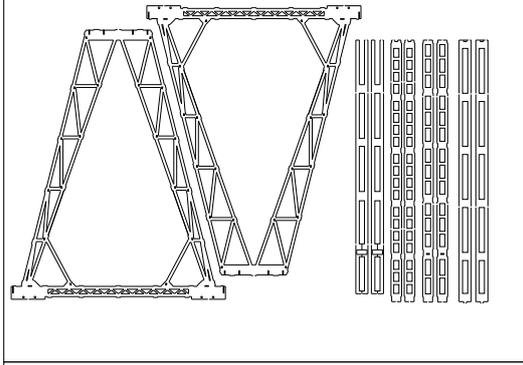
A



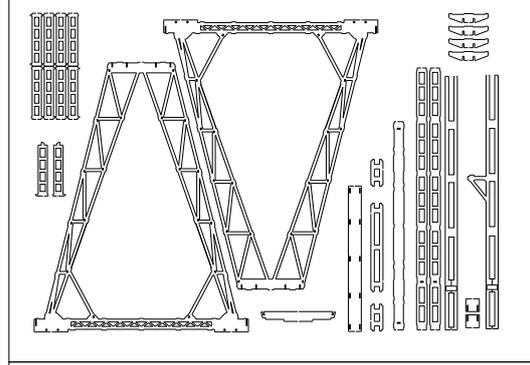
E



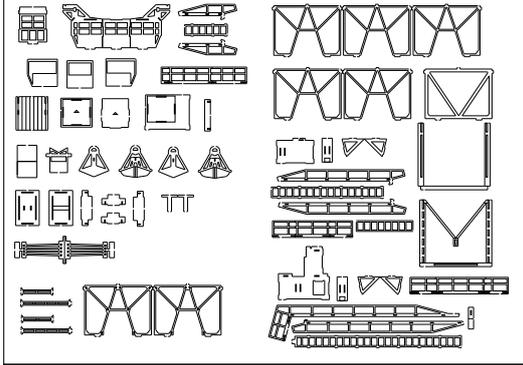
B



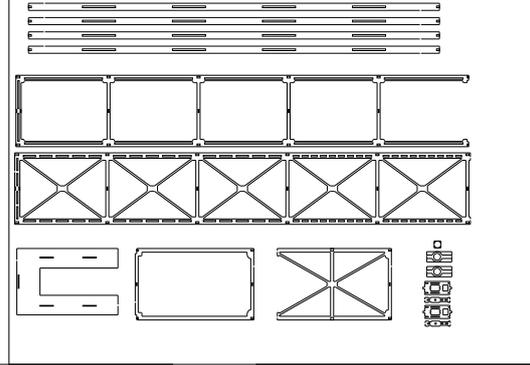
F



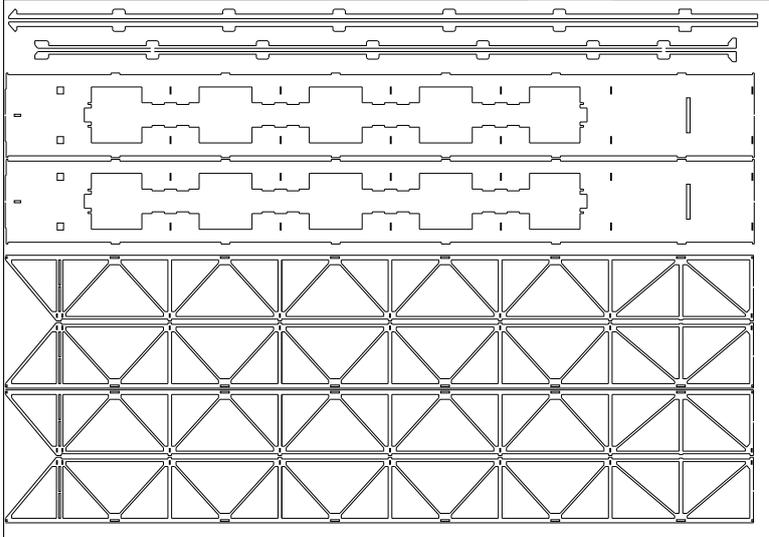
C



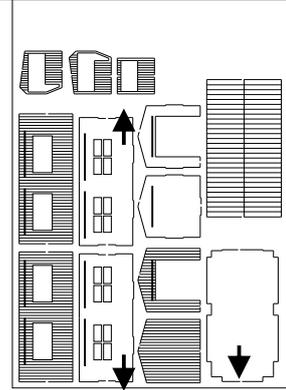
G



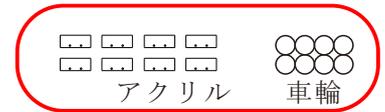
D



H



I



アクリル

車輪



アドバンスペーパーキットについて

- ・素材をレーザーカットしており、加工時に切断面に焦げや煤が付着します。
- ・焦げ・煤が原因で指が汚れたり、焦げ臭い場合もありますが予めご了承ください。

警告 小さく鋭利な部品があります。誤飲・怪我に注意してください。15歳以上の模型組立経験者向けの商品です。3歳未満のお子様には絶対に与えないでください。

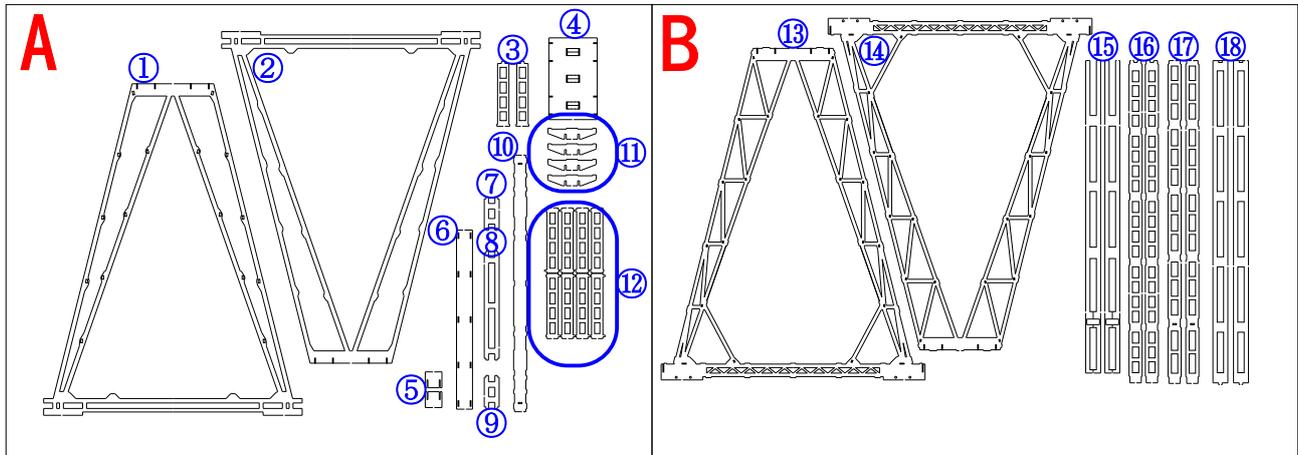
商品の仕様は改良のため予告なく変更する場合がございます。

製造元：株式会社アドバンス <http://www.advanceltd.co.jp>

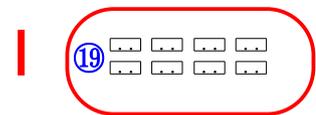
20170301

1

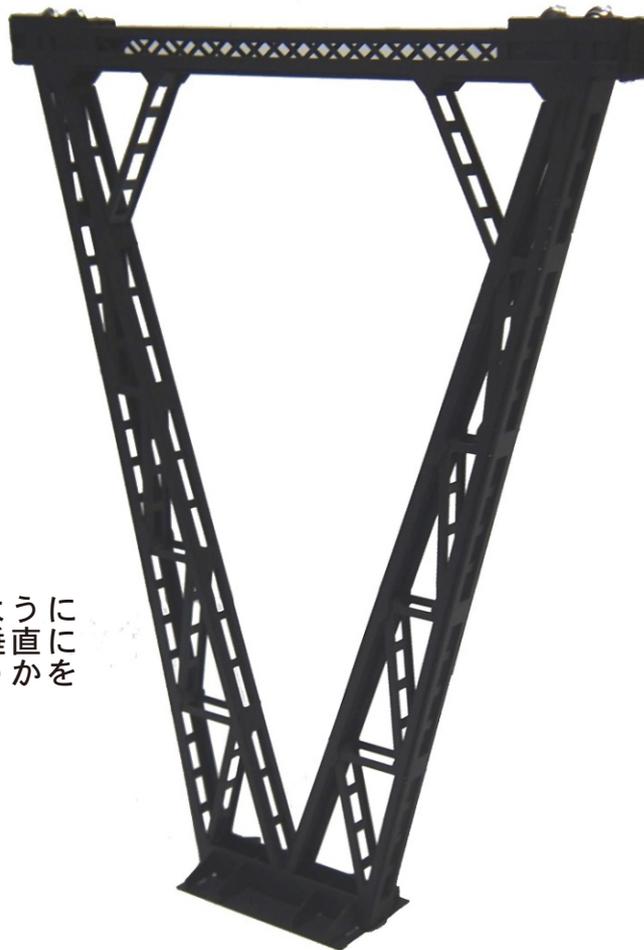
シート「A」「B」から組み立てます。
アクリル部品「I」8枚のうち、4枚を使用します。



組立見本写真



組立後は写真のように
逆さまにして、垂直に
なっているかどうかを
確認します。

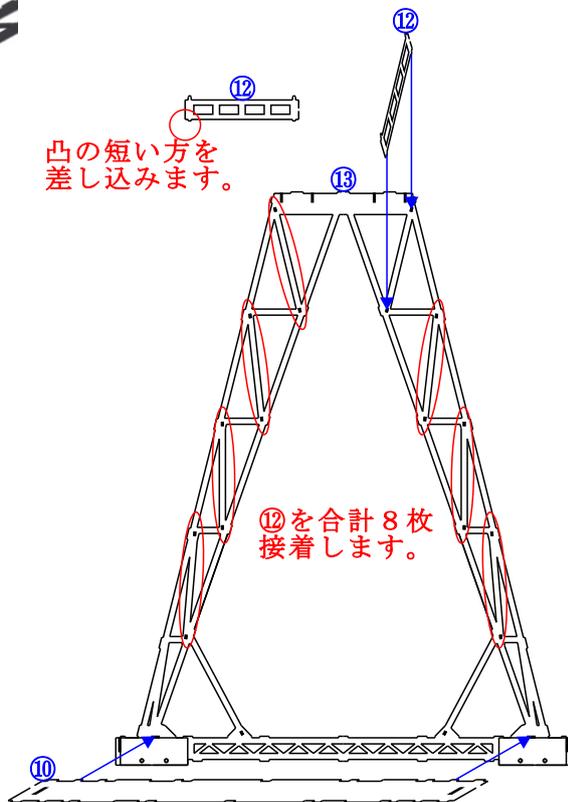
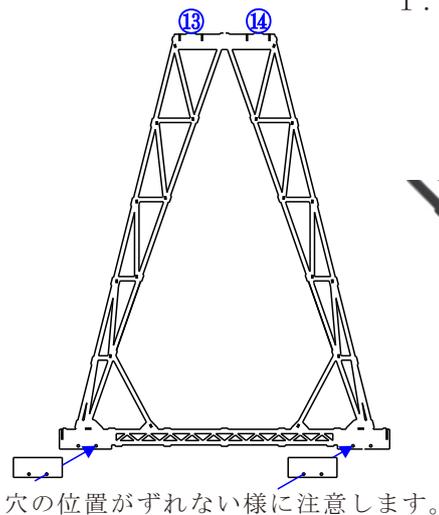


シート「A」「B」組立手順

1. ⑬にアクリル部品「I」を2箇所にごム系接着剤で接着します。丸穴の位置がずれないように注意します。

同様に⑭にもアクリル部品「I」を2箇所にごム系接着します。

※アクリル部品の色は写真と異なる場合がございます。



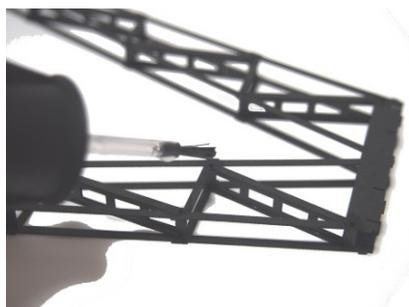
2. ⑬に⑫を差し込み接着します。このとき⑫の凸の短い方を差し込みます。全部で8枚を差し込み接着します。

つづいて⑩を差し込み接着します。



3. ⑭をアクリル部品が⑬側になるようにして「2」で制作した⑬に重ねます。

部品⑫の8枚のみを接着します。
瞬間接着剤を⑭の穴から流し込み接着すると簡単です。

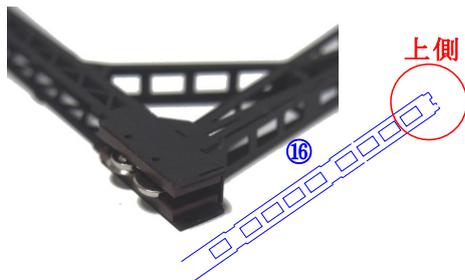


4. 脚の内側に⑱を接着します。
左右に1枚ずつになります。
図赤丸が下側になるようにします。

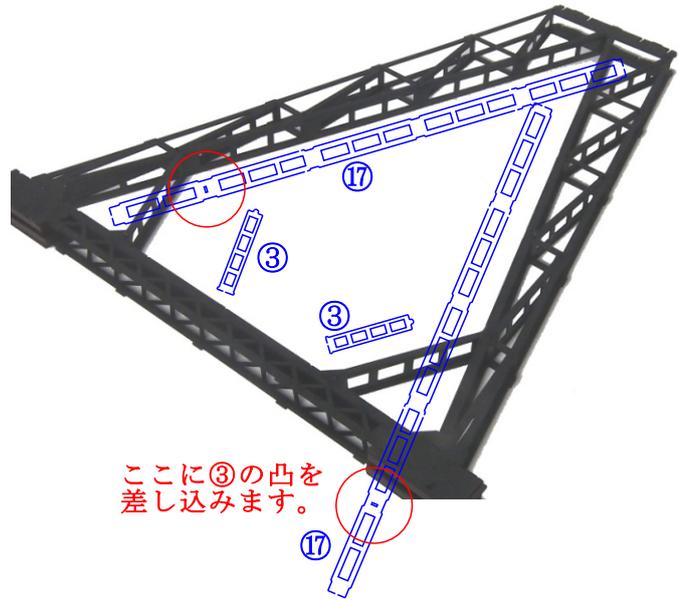
続いて③を接着します。
凸を⑱に差し込んでから下側を
接着します。

5. 車輪を4個差込みます。
互いに向きを逆にします。

⑲を左右の外側に1枚ずつ
接着します。



ここに③の凸を
差し込みます。



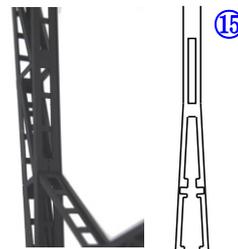
6. 左右に1枚ずつ⑤を差込み接着します。
念のため⑤は差込後に瞬接着剤を染み
込ませて強度をもたせます。

下側に⑥を差込み接着します。



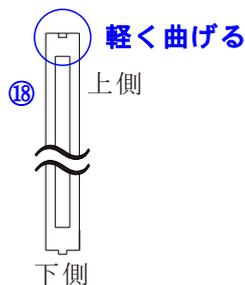
7. ⑮①②⑱、⑦⑧⑨の順番で部品を接着していきます。

まず⑮を⑱にそれぞれ重ねて
接着します。
③を避けるための切欠き部分が細く
折らないように注意します。
ちょっと広げながら差込む形になります。



続いて①を、⑱の凸が長い方に重ねて接着します。
②は、⑱の凸の短い方に接着します。

⑱を⑲に重ねて接着します。
このとき⑱の凸が下側に、
上側は凹になるように、
軽く曲げます。



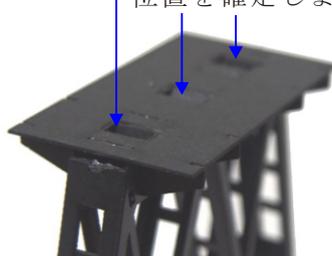
⑦⑧⑨は、⑱に重ねて接着します。



8. ⑩の4枚を差込み接着します。

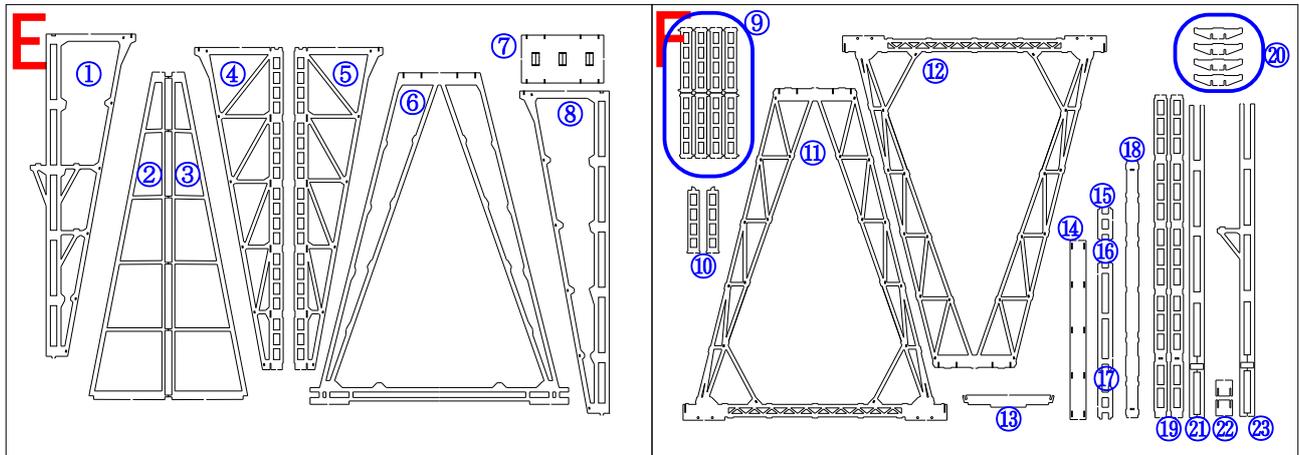
④を接着します。

3か所を下側に折り曲げて
位置を確定します。

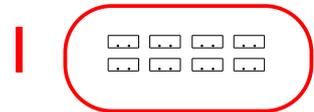


**必ず垂直を
確認します。**

シート「E」「F」を組み立てます。
 アクリル部品「I」8枚のうち、残り4枚を使用します。



組立見本写真



※上下が逆です。
 この状態で垂直を
 確認します。



※上下は
 正常です。

凸の位置関係を
 確認してください。

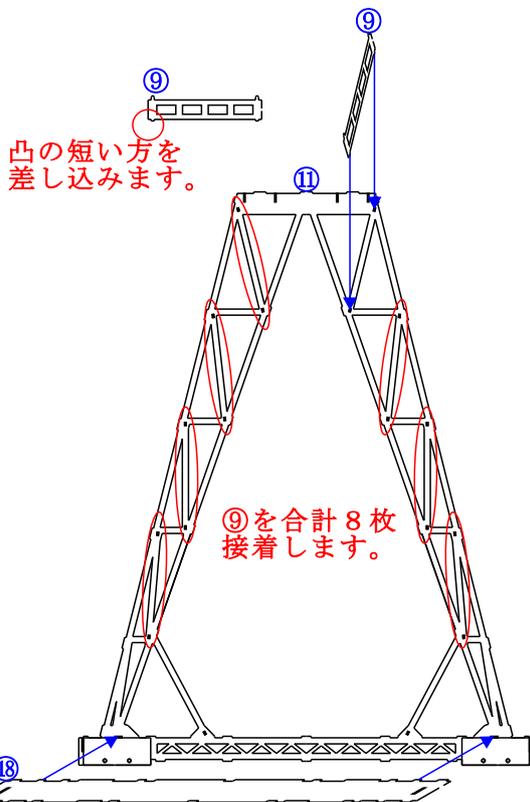
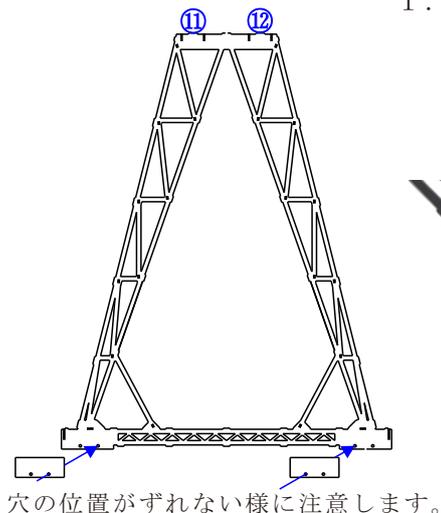


シート「E」「F」組立手順

- ①にアクリル部品「I」を2箇所にごム系接着剤で接着します。丸穴の位置がずれないように注意します。

同様に②にもアクリル部品「I」を2箇所にごム系接着します。

※アクリル部品の色は写真と異なる場合がございます。



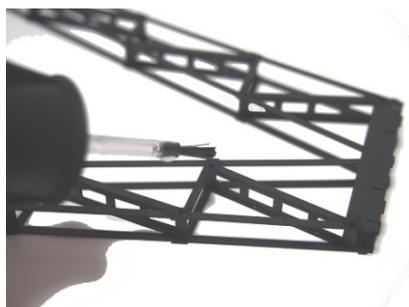
- ①に⑨を差し込み接着します。このとき⑨の凸の短い方を差し込みます。全部で8枚を差し込み接着します。

つづいて⑧を差し込み接着します。



- ②をアクリル部品が①側になるようにして「2」で制作した①に重ねます。

部品⑨の8枚のみを接着します。
瞬間接着剤を②の穴から流し込み接着すると簡単です。



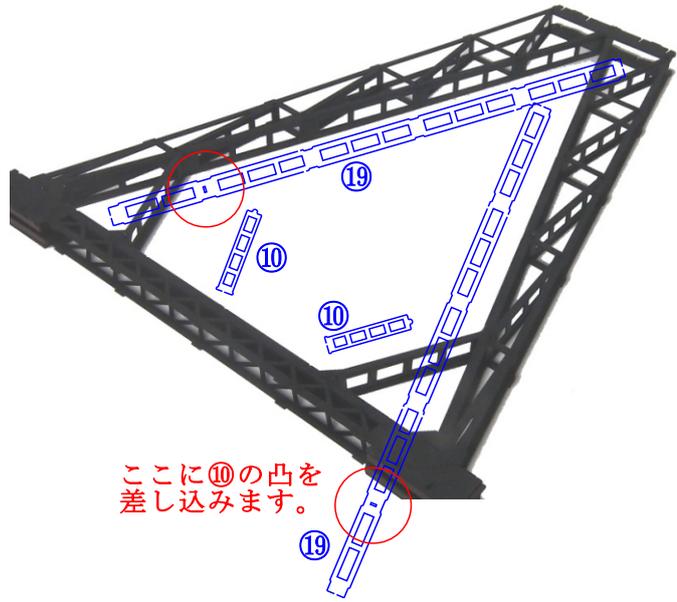
4. 脚の内側に⑱を接着します。
左右に1枚ずつになります。
図赤丸が下側になるようにします。

続いて⑩を接着します。
凸を⑱に差し込んでから下側を
接着します。

5. 車輪を4個差込みます。
互いに向きを逆にします。

⑳を左右の外側に1枚ずつ
差込み接着します。
念のため㉑を差込後に瞬間接着剤を
染み込ませて強度をもたせます。

続いて㉒も差込み接着します。



ここに⑩の凸を
差し込みます。

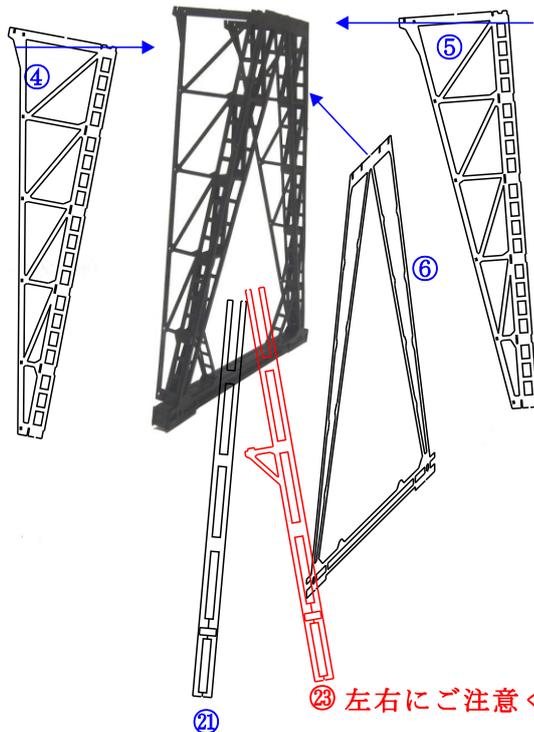
6. ⑮⑯⑰を⑱に重ねて接着します。



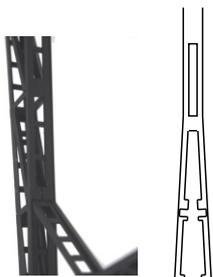
7. 組立見本写真もご覧ください。
表裏を間違え易いです。

④⑤を差込み接着します。
⑥を⑪に重ねて接着します。
⑪との位置関係に注意します。

内側に㉑㉒を接着します。
※㉑の左右にご注意ください。



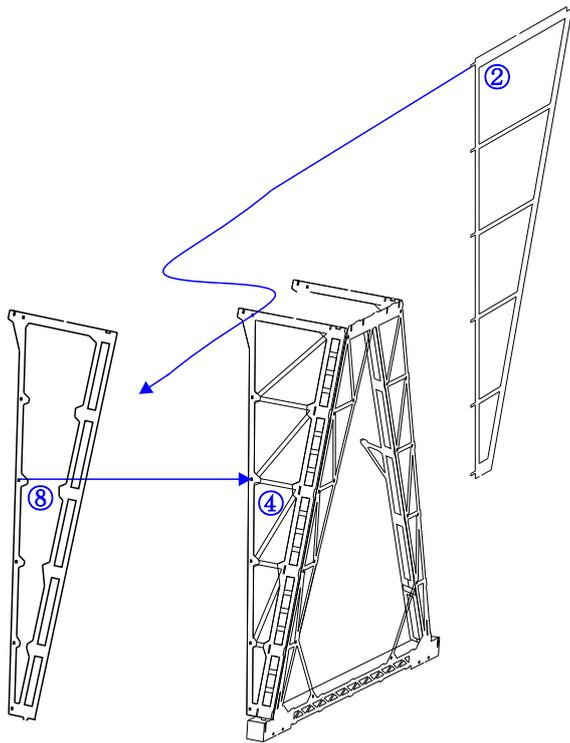
㉑ 左右にご注意ください。



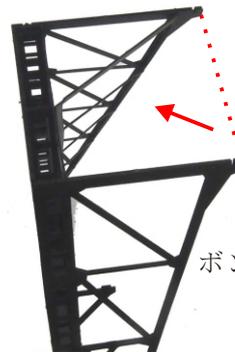
ちょっと広げながら
差込みます。

8. ②を④に差込み接着します。
⑧を④に重ねて差込み接着します。

固着したことを確認後に内側に折り曲げて接着します。
※図と写真を参考にしてください。



上から覗いた写真。
この状態でしっかりと接着するのを待ちます。



曲げていきます。

ボンドを塗布して接着します。

同様に③を⑤に差込み接着して①を⑤に重ねて差込み接着後、固着したことを確認して内側に折り曲げて接着します。
⑬を差込み接着します。



必ず垂直を確認します。

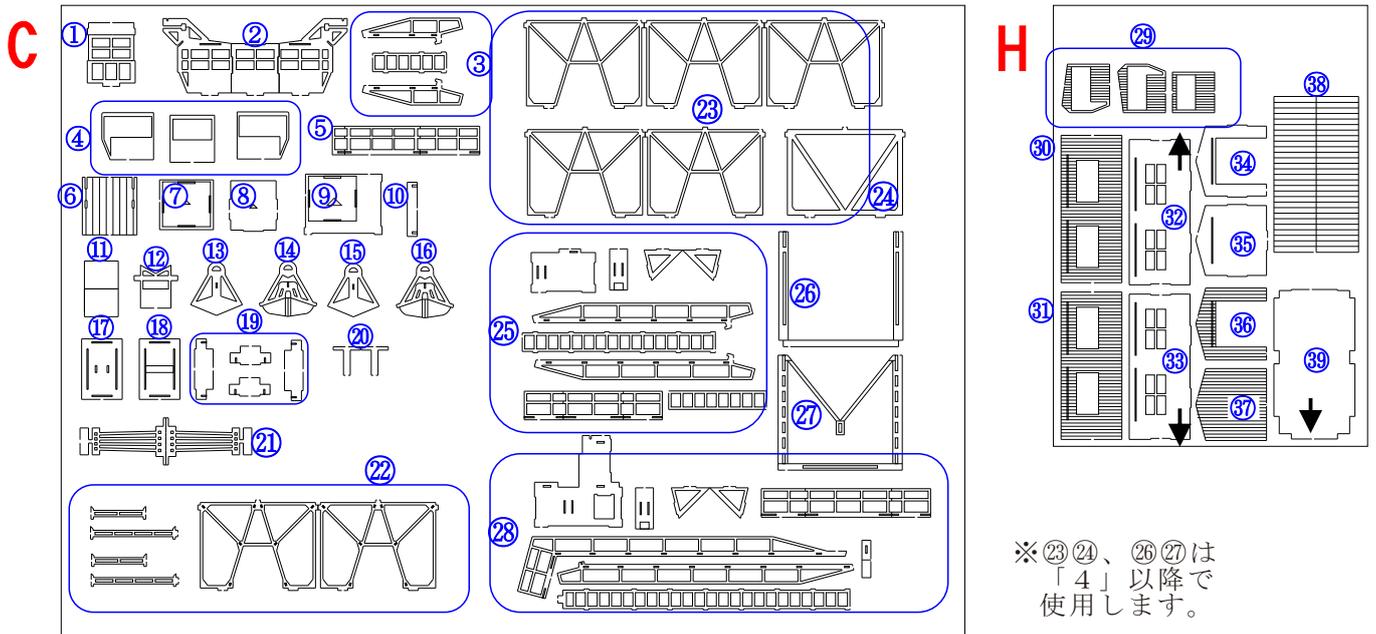
9. ⑳の4枚を差込み接着します。



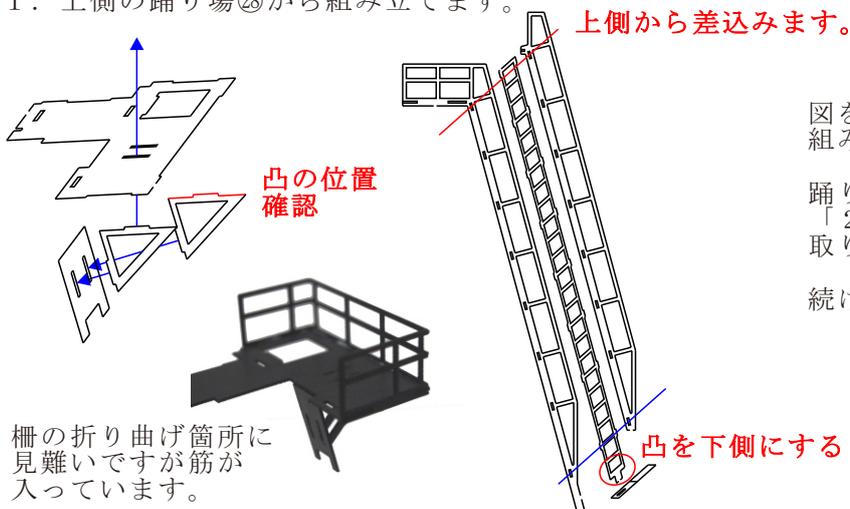
⑦を接着します。
真ん中をお折り曲げます。



ここではシート「C」「H」を組み立てます。
階段や踊り場、操作室等を組み立てていきます。



1. 上側の踊り場⑧から組み立てます。



図を参考に踊り場と階段を組み立てます。

踊り場に柵を取り付けて、「2」で制作した脚に取り付けます。

続けて階段を取り付けます。

柵の折り曲げ箇所に見難いですが筋が入っています。

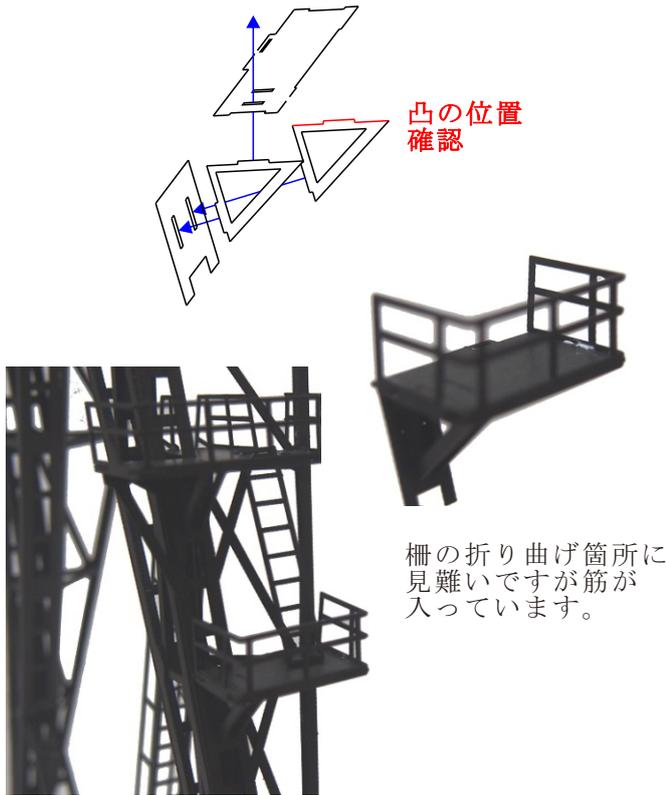
凸を下側にする



階段下側と脚を留める部品は無理のない位置に接着します。



2. 続いて下側の踊り場⑮を組み立てます。



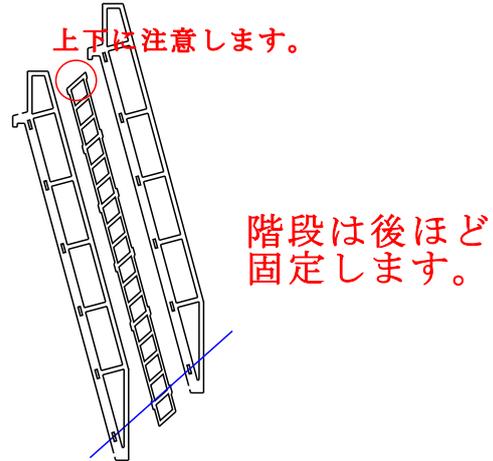
図を参考に踊り場と階段を組み立てます。

梯子部分の上下に注意します。

踊り場に柵を取り付けて、「2」で制作した脚に取付けます。

1. で取付けをした踊り場と「はしご」を掛けます。

制作した「階段」は、後ほど取付けます。

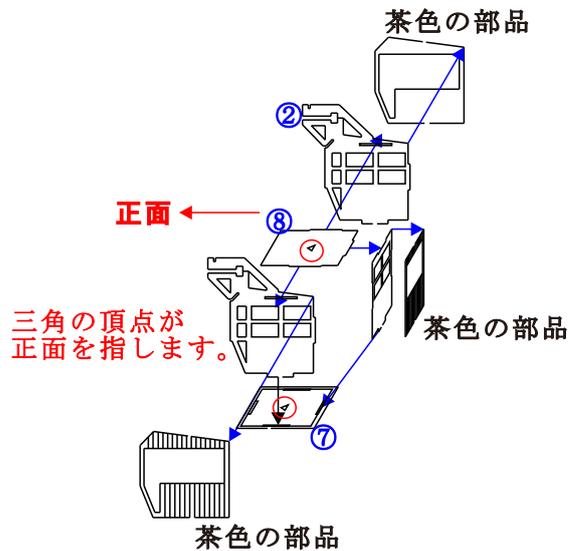
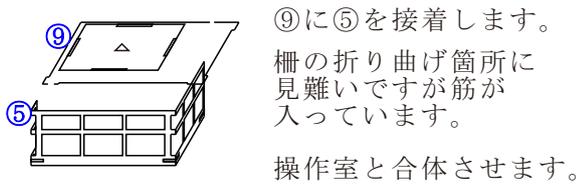


3. 操作室を組み立てます。

⑧に②の3枚を差込み接着します。
三角の切欠きの向きに注意します。

⑦に差込み接着します。

「H」（茶色のシート）より⑳外壁3枚を②に重ねて接着します。

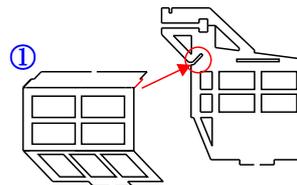


～ガラスを表現する場合～

④を利用します。①は**最後**に接着します。
手順としては、操作室の組立、塗装をします。
①④に透明パッケージ袋等を貼り付けて④を②の内側に貼ります。
①を最後に差込み接着します。

屋根を取り付けます。

軽く、押し広げながら差込み接着します。



①は折り曲げてから差込み接着します。

図赤丸部分に①を差込みます。

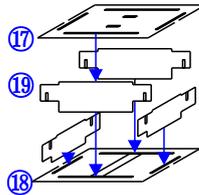
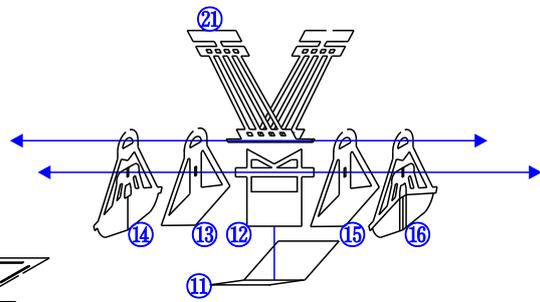
※部品⑩は操作室を後ほど本体に取付ける時に使用します。 ⑩

4. バケット部分を組み立てます。

⑪と⑫は予め曲げておきます。

⑫に、折った⑫を挟みながら、
⑬⑮を接着します。
このとき**⑫は接着しません。**

⑭を⑬に、⑯を⑮に接着します。
⑪を接着します。



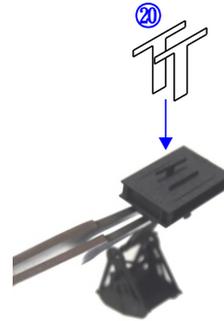
5. 続いて⑱を組み立てます。

⑰が上側、
⑱を下側に接着します。



⑳の写真赤丸部分を、
⑱の写真赤枠部分に
差込みます。

差し込んだ後に⑳を
90度回して
抜けなくします。



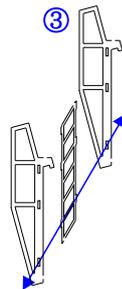
㉑をピンセット等で
つまみながら、
㉑を差込み接着します。

㉑は抜け防止ピンの
役割を果たします。

6. ③を組み立てます。

梯子の上下に注意します。

操作室と本体を結ぶ階段です。
後ほど本体に接着します。



8. 機械室を組み立てます。

㉔に、㉔㉕㉖㉗を差込み接着します。
これを「G」のシートの部品⑮に差込み
接着します。

㉘㉙㉚㉛の外壁と㉜の屋を接着します。

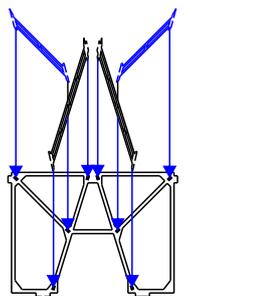
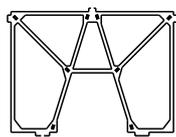
～窓ガラスを表現する場合～
「G」のシートの部品⑮を接着しません。
組立後に塗装をし、窓を貼り付けた後に
「G」のシートの部品⑮を接着します。

完成した機械室は後ほど本体に接着します。

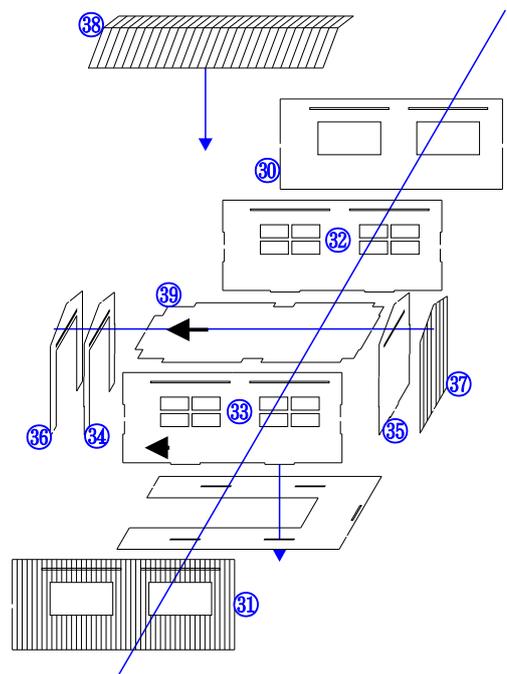
7. ㉑を組み立てます。

次の工程で使用します。

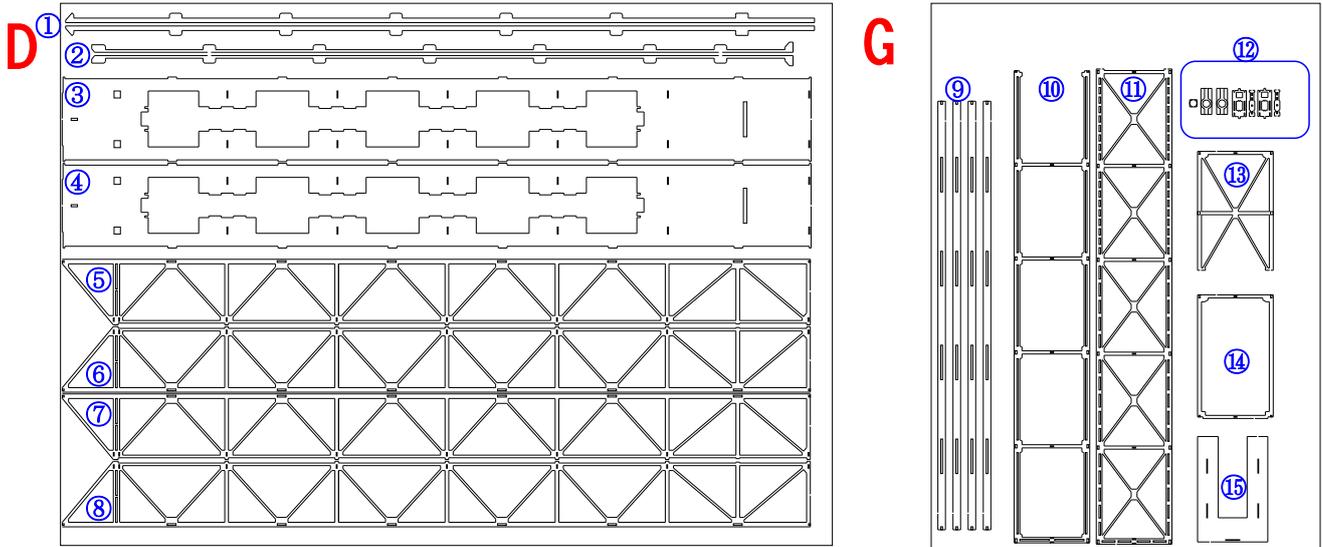
 短い方が
 図の青を表す



尖っている
方が上側

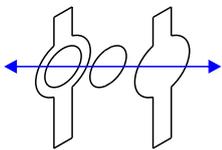


ここでは「D」「G」のシートを組み立てます。
トラス部分が完成します。

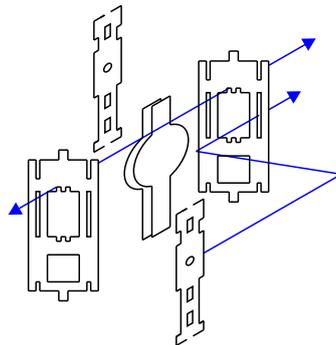


1. ⑫を組み立てます。

この部品は後ほど本体に
接着します。

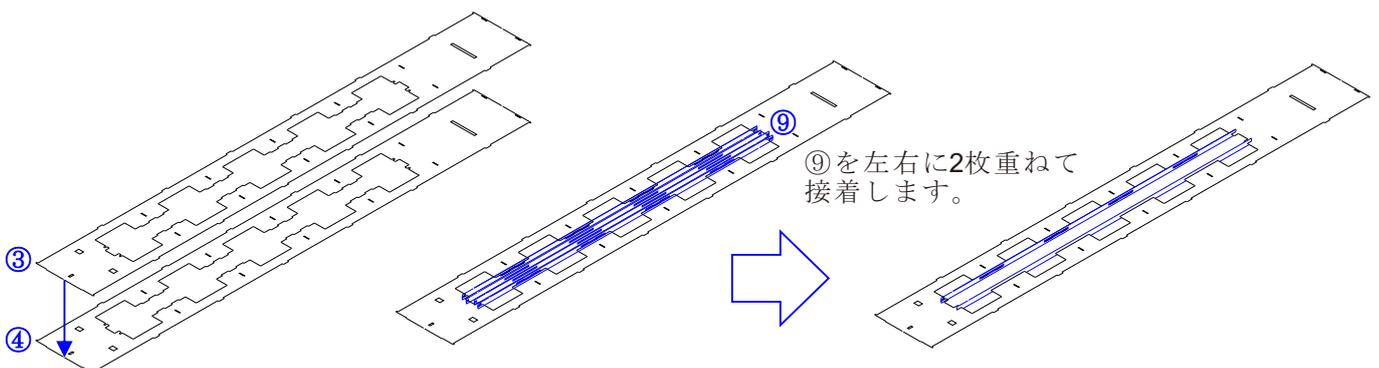


円の両側から挟み
接着します。



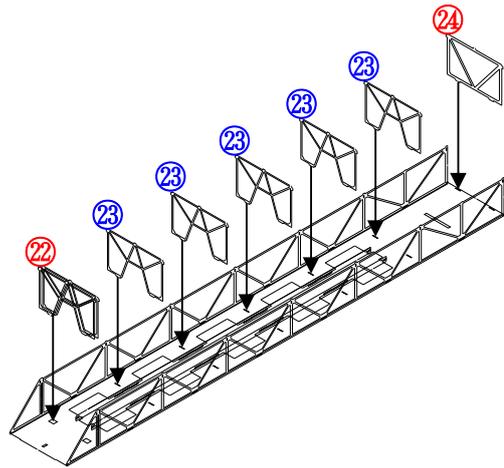
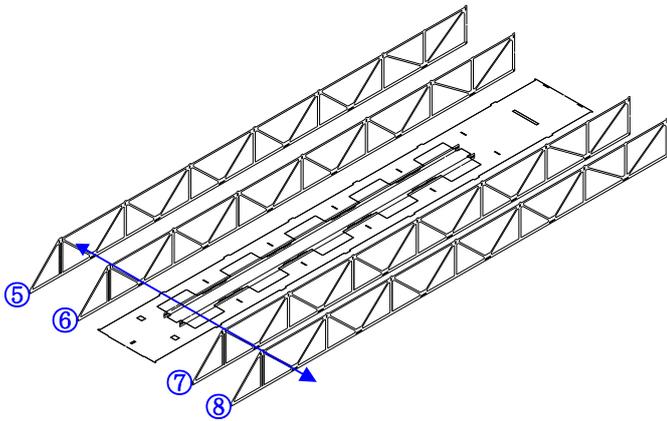
2. ③④を重ねます。接着はしません。

⑨を左右に2枚ずつ、合計4枚接着します。



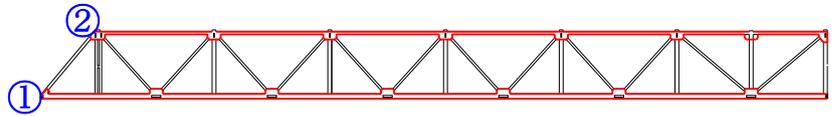
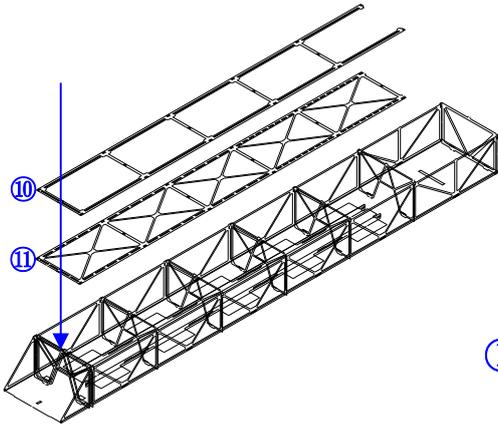
3. ⑤⑥、⑦⑧をそれぞれ重ねて接着します。

シート「C」の⑳を5枚と㉑が1枚、
「C」㉒の組立てたものを差し込み接着します。



4. ⑩⑪を差し込み接着します。

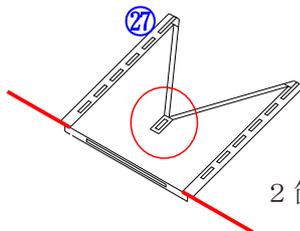
続けて①②を両側に接着して穴を隠します。



5. 「1.」で製作した⑫を接着します。

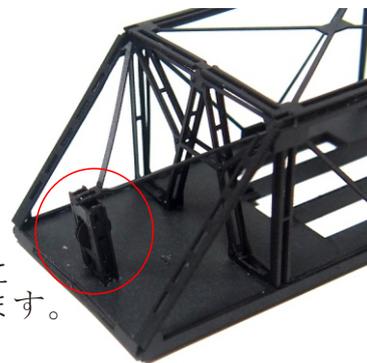
つづいて、シート「C」の㉗を接着します。
なお、㉗は接着前に折り曲げる箇所があります。

「C」の㉖も同様にして㉗の上に重ねて接着します。



2箇所折り曲げます。

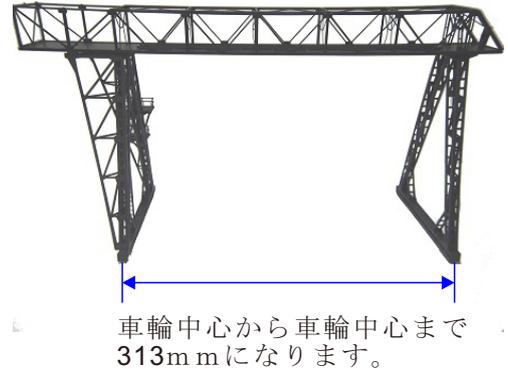
⑫の上側に
差し込みます。



ここからは制作済みの部品を合体させていきます。
ボンドが乾いたら完成です。

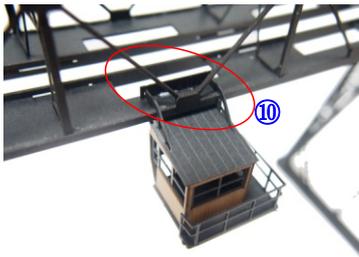
1. 脚を桁に接着します。
垂直を確認し、ボンドが乾くまで
車輪センターから図って313mmが
狂わない様に注意します。
レールに載せますので多少の誤差は
問題ありません。

脚の位置はシート「G」の
⑨に接するようにします。



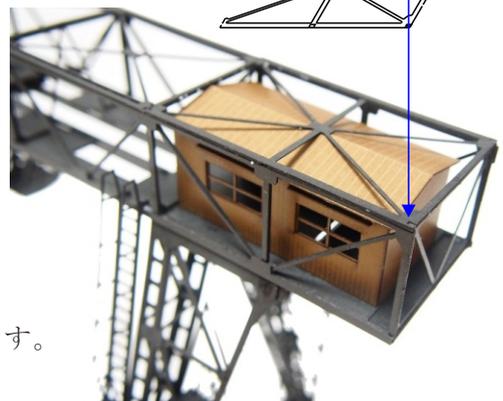
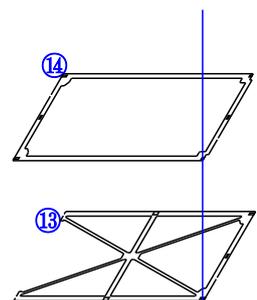
2. 操作室を接着します。パッケージの写真を参考にしてください。
差し込んだ後にシート「C」の⑩を差し込み接着します。

完全に固着しましたらシート「C」の③の階段を接着します。



3. 階段とバケットを設置します。

シート「C」の⑮の階段を設置します。バケットは斜めに差し込みます。



4. 機械室を接着します。
⑬⑭を差し込み接着して完成です。